

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月7日

質問者氏名 石原 幸雄

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 「庁舎建設の基本構想」について	①建設場所 ②多用途化の是非 ③議会専用スペースの確保
2. 「無電柱化の推進」について	無電柱化推進法に基づく推進計画の策定は済んでいるのか？
3. 「投票時間の見直し」について	期日前投票及び選挙当日の時間及び立会人について、市民の声に配慮すべきと考えるか？
4. 「戦没者追悼の今後のあり方」について	追悼式典を終了すると聞き及んでいるが、今後、戦没者の追悼をどの様に考えているのか？
5. 「東部地域の公共バスのあり方」について	稲敷エリア広域バス及び東部巡回バスの本数の見直しを行うべきと考えるかどうか？

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月7日

質問者氏名 塚原正彦

(会派名 うしく未来プロジェクト)

牛久市議会議長 殿

一般質問	○	一括方式
------	---	------

質問事項	要旨
牛久・龍ヶ崎・阿見をつなぐ 20万人未来圏構想について	<p>牛久市、龍ヶ崎市、阿見町をそれぞれ単独で見るとは なく、約20万人規模の生活圏・未来圏として捉え直すことで、 これまでばらばらに見えていた高校、大学、研究機関、企 業、日本遺産、医薬・健康、物流、文化資源などを、人づく りと新しい暮らしの形を柱とする成長戦略として結び直すこ とができるのではないかと。</p> <p>いま広域連携に踏み出せば、この地域から日本の新しい富 を生み出す可能性がある。一方で、先送りすれば、その芽は 失われていく。</p> <p>そこで、牛久・龍ヶ崎・阿見をつなぐ20万人未来圏構想に ついて、市の認識と、今後の調査・協議・検討の進め方を伺 う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>20万人未来圏として捉える認識について</li><li>人づくりを成長戦略にすることについて</li><li>医薬・健康・福祉を結ぶウェルビーイングの地域モデルに ついて</li><li>物流・スポーツ・防災・危機管理を含めた広域基盤につい て</li><li>霞ヶ浦・牛久沼・文化資源・都市デザインについて</li></ol>

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 8年 5月7日

質問者氏名 伊藤 知子

牛久市議会議長 殿

質問形式		一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	○	一問一答方式

質問事項	要 旨
1. 市民の安心・安全な暮らしを支える取り組みについて	(1) 詐欺等の対策について ① 本市における特殊詐欺や点検商法等の被害の現状と課題認識 ② 自動通話録音機等の活用を含めた、被害の未然防止に向けた取り組みについて ③ 訪問型の被害への対策について (2) 子育てしやすい環境整備について ① 公共施設等におけるベビーキープの設置状況 ② ベビーキープの今後の整備方針について
2. 民有地における防火対策について	(1) 法面の管理と火災リスクについて ① 法面を含む民有地における雑草等の管理不全が火災リスクにつながる可能性についての市の認識 ② 防災上の観点から危険性が認められる場合における、所有者への注意喚起や働きかけ等の対応について (2) 適正管理に向けた仕組みについて ① 法面を含む民有地の適正管理を促すための仕組みや運用の現状について ② 同規模自治体の事例も踏まえ、条例の見直しや運用改善の検討について

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月7日

質問者氏名 藤田 尚美

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 小学生の朝の居場所づくりについて	<ul style="list-style-type: none"><li>・朝の居場所の必要性</li><li>・保護者のニーズ</li><li>・他自治体の先進事例</li><li>・朝の居場所づくりの可能性</li><li>・調査モデル実施の提案</li><li>・教育委員会の役割と関係部局との連携</li><li>・子供の安全と本市の姿勢</li></ul>
2. 中学生制服費の負担軽減について	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状認識</li><li>・家計の影響</li><li>・就学援助の限界</li><li>・教育格差の問題</li><li>・他自治体の取り組み</li><li>・財政面の検討</li><li>・政策としての意義</li></ul>
3. リトルベビー(低出生体重児)の支援について	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状</li><li>・保護者の不安解消</li><li>・母子健康手帳について</li></ul>
4. ふるさと納税を福祉分野に活用する 考え	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状認識</li><li>・制度設計の可能性</li><li>・今後の可能性</li></ul>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月7日

質問者氏名 柳井 哲也

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 「日本一地盤の強い牛久市」をキャチフレーズに	<ol style="list-style-type: none"><li>牛久市には市役所とかっぱの里生涯学習センターに地震計が設置してあるがその経緯について</li><li>周辺自治体よりも地盤が良いと思われるのであれば産総研地質調査総合センターの協力を得て、その証拠を求めるべきと思うが。</li><li>東端穴地区売出しの際には、日本一地盤の良い宅地であることを積極的にアピールしてはどうか。</li><li>国や県の施設の誘致、研究所や精密機械工場等の誘致に対して地盤の良さを強力に発信していくべきと思うが。</li></ol>
2. ひたち野地区のまちづくりについて	<ol style="list-style-type: none"><li>東端穴、東大和田まで含めてひたち野の人口予定は。</li><li>東大和田地区の縄文時代からの歴史をどのように考えているか。</li><li>新住民の為にスーパーや郵便局の誘致はどうか。</li><li>生涯学習センターの予定はどうか。</li><li>グラウンドゴルフ大会ができるような多目的運動広場の予定は。</li><li>親水公園のような施設はどうか。</li><li>何か特別なまちづくりを考えているか。</li></ol>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月11日

質問者氏名 出澤 大

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 地域おこし協力隊について	<ul style="list-style-type: none"><li>① これまでの検討状況について</li><li>② 人口構造の課題における「地域おこし協力隊」の役割について</li><li>③ 空き家対策との連動について</li><li>④ 農業分野での活用について</li><li>⑤ 総合的な活用戦略について</li></ul>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月15日

質問者氏名 鈴木 勝利

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 依存症対策について	1 (1)依存症問題の現状認識 (2)各種計画における依存症対策の位置付け (3)相談支援体制と早期発見 (4)予防教育・啓発 (5)今後の方向性
2. おくの義務教育学校北校舎(旧奥野小学校)跡地の利活用及び将来的な市役所本庁舎のあり方について	2 (1)おくの義務教育学校北校舎跡地利活用の検討状況 (2)東部地域活性化と公共施設再編の考え方 (3)市役所本庁舎の将来的な整備方針 (4)おくの義務教育学校北校舎跡地への市役所移転による地域活性化効果 (5)現市役所本庁舎跡地の将来的な利活用
3. AI活用による行政運営及び学校現場の働き方改革について	3 (1)本市のAI活用の現状 (2)行政分野における課題と今後の改善策 (3)学校現場におけるAI活用の現状 (4)AI活用による教職員の負担軽減の効果と課題 (5)今後の行政DX・教育DX推進の方向性

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月19日

質問者氏名 磯山 和 男

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要 旨
1. 城中及び新地地区対象の郵便ポスト設置への支援を	当該地区には郵便ポストがなく、以前より住民が不便と感じ設置を求めている。 城中及び新地又は、せめて三日月橋生涯学習センター付近への設置依頼の支援を。
2. 奥野地区の生活環境改善への取り組みの現状と今後の考え	(1) 地域の意見の聞き取りはどの様にどのくらい行ったのか。 (2) 寄せられた意見の内容は。 (3) 「地域の意見を聞き、奥野地域の特性を活かした施策が展開できるよう検討する」とのことであったが、市として奥野地区活性化に対する具体的な考えを持っていただこう。

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年 5月19日

質問者氏名 山本 伸子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 地域の防災力を高めるために	<ol style="list-style-type: none"><li>牛久市要援護者台帳整備事業(いわゆる見守り台帳)の成果と課題について伺う。 ○事業の趣旨とそれに沿った取り組み及び課題 ○対象者の人数と今後に向けての取り組み</li><li>災害時避難行動要支援者制度について伺う。 ○名簿の対象者の人数、情報提供同意者の状況 ○名簿を活用した取り組み ○名簿の更新の状況 ○個別避難計画の作成状況</li><li>見守り台帳と災害時避難行動要支援者名簿のそれぞれの位置づけと地域の防災力を高めるための課題について伺う。</li><li>地域防災の要である避難所について伺う。</li></ol>
2. 持続可能な地域コミュニティのために	<ol style="list-style-type: none"><li>行政区制度を導入した経緯とそれに伴う経済的支援等について伺う。 ○各種補助金等の算出根拠と用途の確認方法 ○各種文書の保存管理</li><li>総務省の「地域コミュニティに関する研究会報告書」(2022年)3つの視点を受けての市の支援について伺う。<ol style="list-style-type: none"><li>地域活動のデジタル化 電子回覧板、SNSの活用等</li><li>自治会等の活動の持続可能性の向上 行政協力業務の見直し、地域担当職員制度の導入</li><li>地域コミュニティの様々な主体間の連携 多様な主体との協力連携のための情報把握と見える化、多様な地域住民の参加で活動の担い手を広げるための支援</li></ol></li></ol>

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 8年 5月22日

質問者氏名 池辺 己実夫

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. イベントによる地域づくりについて	(1) 今、市の関係するイベントの数は  (2) このようなイベント開催に際して、来場者の駐車場確保や交通渋滞への対応など、市では現在どのように対応しているか  (3) これまでにないような新たなイベントについては、何か計画はあるか  (4) 高校生による壁画制作により生まれ変わった水上ステージを含む、整備された近隣公園の今後の活用について  (5) これらのイベントを時系列で整理した「イベントカレンダー」を作成し、市民の各世代へ向けて広く周知することについて  (6) 地域振興におけるイベント活用の考え方と今後の方針について

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 8年 5月 25日

質問者氏名 加藤政之

牛久市議会議長 小松崎伸 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 市役所窓口サービス(スマート窓口プロジェクト)について	<ol style="list-style-type: none"><li>直近3年間の市役所の窓口利用者数、窓口を利用する人の主な目的と、窓口を利用する人と比較して来庁せずにできる手続きサービスを利用する人の割合を伺う</li><li>現在の窓口での平均待ち時間と、待ち時間が長くなる場合どのような理由か伺う</li><li>今後の待ち時間ゼロ達成に向けて取り組みと達成時期を伺う</li><li>窓口受付時間の短縮についての見解を伺う</li></ol>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 8年 5月 25日

質問者氏名 水梨 伸晃

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 防災行政無線の運用変更に伴う児童への影響について	<ul style="list-style-type: none"><li>① 令和 8年 3月 31 日をもって正午と 17 時の試験放送(時報チャイム)が廃止されたが、特に 17 時の放送が児童の帰宅目安や家庭の生活リズムの維持に対して果たしていた役割と、廃止に伴い生じている影響について伺う</li><li>② 児童の規則正しい生活リズムを守るため、夏場であっても一律で「17 時」を上限とした固定の帰宅チャイムとし、日が短い冬場は日没前に前倒しをするような、柔軟な「ハイブリッド運用」へ変更する考えはないか伺う</li></ul>
2. 市役所職員駐車場周辺における夕方の交通安全確保について	<ul style="list-style-type: none"><li>① 定時退庁時間以降、職員駐車場からの退出車両により近隣交差点で発生している混雑の現状と、それに伴う周辺道路への影響について、市としての把握状況を伺う</li><li>② 本市職員の退庁時間と、車両が本格的に動き出す時間から逆算し、項目1で提案した「17 時チャイム」を鳴らすことで、「子どもたちが帰宅する時間」と「職員車両が移動する時間」の間に理想的なタイムラグ(時間差)を生み出し、双方の安全性を自然な形で確保すべきと考えるが、本市の見解を伺う</li></ul>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月25日

質問者氏名 伊藤 裕一

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 部活動の送迎について	(1)中学校の部活動の送迎の現状 (2)磐越道事故を受けた対応について (3)市内高校への聞き取りは
2. 17時の防災無線時報について	(1)終了した経緯 (2)「子どもの帰宅の目安となっており再開してほしい」との声があるが、調査の上、再開を検討するお考えはあるか。
3. ナフサ等の石油製品の目詰まりについて	(1)ごみ袋の需給状況 (2)公共工事への影響は (3)商工業者の状況把握と支援

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月25日

質問者氏名 黒木 のぶ子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
(1)子育て支後金制度について	(1)①子育て支援金の徴収方法と市の収入額 ②子ども、子育て支援金の徴収は2026年4月からの開始し、導入は段階的に進め3年かけ引き上げるとされるが具体的な引き上げ率 ③子育てに関する課題の充実への重点政策は・ ・経済的支援・ひとり親世帯・ ・働き方と仕事と育児の両立 ④支援の内容の認知度を高め、何でもいつでも相談できる身近な親族制度の創設
(2)市職員の副業解禁について	(2)①地域貢献や個人のスキルアップ地域の人手不足解消と共に部活動等にも寄与 ・職員の副業に対する牛久市の見解 ・どのような条件をみたせば許可するのか ・許可するための必要条件

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 8 年 5 月 26 日

質問者氏名 須藤京子

牛久市議会議長 小松崎 伸 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要 旨
1.文化芸術振興の発信拠点としての牛久シャトーの活用について	1. (1) 旧オエノンミュージアムの活用 ①旧オエノンミュージアムの管理運営体制 ②現在の活用状況と今後の施設・設備の整備方針 ③市民ミュージアムとしての活用と人員の配置  (2) 牛久シャトーの原点である神谷傳兵衛・伝蔵の顕彰と観光ボランティアガイドの養成 ①神谷傳兵衛・伝蔵親子の功績の顕彰と後世へ継承する取り組み ②牛久シャトーの来歴、日本遺産の取り組み等を案内するボランティアガイドの養成
2 牛久市第 10 期介護保険事業計画策定と 2040 問題を踏まえた市の方針について	2. (1) 第 10 期計画策定にあたって国の示す作成プロセスへの牛久市の対応 ①牛久市における第 9 期計画と第 10 期計画との相違点 ②第 10 期計画で「地域が目指すビジョン」とは  (2) 第 10 期計画策定における検討事項等の議論 ①サービス提供体制の構築方針を明確にするための検討事項 ②把握すべき地域の実態  (3) 2040 問題を踏まえた牛久市の取り組み ①国の「2040 年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会の中間とりまとめで示された基本的考え方や方向性に基づいた牛久市の方針

※この内容は具体的に記載してください。

# 一 般 質 問 通 告 書

2026年5月26日

牛久市議会議長 小松崎 伸 様

質問者氏名 大 森 和 夫

次の件について質問の通告をいたします。

質 問 形 式	1. 一括方式 ②. 一問一答方式
---------	----------------------

質 問 事 項	要 旨
1 物価高騰対策について	(1) 生活弱者対策 (2) 中小企業・自営業対策 無利子、返還期間猶予
2 市の魅力度アップについて	(1) 大型宅地開発の現況など (2) 一定期間賃貸料を払って住み続けると、土地・建物が無償譲渡される支援についての考え(境町の例など)
3 親子特区!!うしく宣言について	(1) 予算と今後の展開 (2) 動物園建設 ・小規模からスタートで拡大化 ・他の動物園から動物の子どもを受け入れ ・遊休農地の活用 ・クラウドファンディングなど
4 メガソーラーについて	(1) 神谷小学校・さくら台の現況 メガソーラー建設着手予定 (2) 建設反対署名の受け止め (3) 電磁波の影響、防磁壁の効果

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年5月26日

質問者氏名 遠藤 憲子

牛久市議会議長 小松崎 伸 殿

質問形式  (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 市の管理する公用バス、教育委員会所管でのバス等について	1) 公用バスの管理状況 2) 市バス運行規定による運用基準 3) 運転手の勤務実態と安全対策への対応 4) 教育委員会でのバス借上による利用状況 5) 今後の在り方
2. 県が2026年1月30日に県内の公立学校で働く臨時教員を段階的に正規化する方針を明らかにしたが、市の現状と今後について	1) 2026年度県の定数と教員不足の状況と対応策。 2) 県は、教員採用試験で「講師等経験者特別選考」との併願も可能とし、臨時教員で代替え枠を6年かけて正規教員に置き換えるというが、教員確保の課題は 3) 教員の働き方を大本から変え、教員を増やすために考えられることは何か。
3. 高齢者の居場所の確保について	1) 総合福祉センターの風呂が老朽化により9月末で閉鎖の予定だが、高齢者は風呂利用だけでなく、人との交流を楽しみに来ていると、声が寄せられている。高齢者居場所の確保について。

この内容は具体的に記載してください。

# 質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします

令和8年5月26日

質問者氏名 杉森 弘之

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式		一括方式
	○	一問一答方式

質 問 事 項	要 旨
1、便利で使いやすい公共交通の整備のために	<p>(1) 最近の10年間で、民間路線バスの乗客数が維持されていることについて、路線数や便数の減少と乗客数の関係等、この間の推移、現状とその要因をどのように考えているか。また、4年後の路線バスの利用者数目標を現状より8万人減の181万人としているが、路線数・便数の減少計画の有無を含め、その理由は。</p> <p>(2) かつば号について</p> <p>① かつば号は民間路線バスが撤退した地域において、一定程度の利用客が見込める路線に特化して運行することになるが、かつば号の路線、便数の変更はあるのか、「空気を運んでいる」路線の問題は解消したのか。</p> <p>② かつば号の中心的な路線での自動運転化に向け、この間、どのような進展があったか。</p> <p>(3) うしタクについて</p> <p>① うしタクは、デマンド型タクシーからデマンド型バスへの強化・改革が必要ではないか。うしタクの2029年度の利用者数も現状維持ではなく、現状の2倍から4倍にする意気込みで取組んだらどうか。うしタクの名称も、タクシーではなく、バスを印象付けるものにしてはどうか。</p> <p>② 気軽に使いやすくするため、運賃は路線バスに近い200円か300円程度、子どもや高齢者、障がい者は半額割引にしたらどうか。</p> <p>③ 朝夕の通勤・通学や外食にも便利良くするため、運行時間は午前7時半から午後7時半まで、土日祝日も含め運行休日なしで運行してはどうか。</p> <p>④ うしタク利用のために、住民登録や会員登録は不要ではないか。</p> <p>⑤ 経費と機能の両面で、よりよい運行管理システムを活用すべきではないか。</p> <p>⑥ 市民の要望の強い病院、商業施設等を中心に、市の境界を越えて運行区域を広げるために、積極的に諸手続きを推進する必要があるのではないか。</p> <p>(4) 福祉有償運送事業者とボランティア移送サービスの運転士確保の見通しと、持続性についてどのように考えているのか。福祉有償運送事業者の運転士の年齢は。</p>

# 質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします

令和8年5月26日

質問者氏名 高嶋 基樹

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式		一括方式
	○	一問一答方式

質 問 事 項	要 旨
1. 牛久駅周辺における自習スペースの設置について	本市内における既存学習スペースはあるものの、閉館時間帯や席数により需要が上回っている状況にある。  1 エスカードビルの空きスペースを自習スペースとして利活用する考えについて伺う。
2. キャッシュレス決済導入について	1 市内公共施設におけるキャッシュレス決済導入状況は？  2 窓口業務削減や市民から求める声もあるが、導入の考え、検討はされているのか？
3. 自転車の交通安全指導について	1 4月より交通反則通告制度（青切符）が導入されているが、市内での自転車運転指導の機会を増やす考えはあるか？